市制施行10周年輝く躍進

広報にいつ

発行所　新津市役所
発行人　窪田繁雄
電話代表550番
印刷所　抜爪印刷工業
毎月一回発行

市制施行10周年記念特集号

昭和二十六年一月一日に人口三七、三七〇人の新津町は県下第七番目の市として市制を施行し、以来十年を経過して市の形態はいよいよ充実、面目を一新して今後一層の飛躍発展が期待されていますが、この機会に紙上をかりて十年間の市の発展の模様の概略を市民のみなさんにお知らせしたいと思います。

面目全く改まる
面積2倍・人口1.5倍に

昭和二十五年十月一日に行われた第八回国勢調査の結果と、昭和三十五年十月一日に行われた第九回国勢調査の結果を比較してみると次のとおりで、人口・世帯は約一・五倍にふえております。

一方、面積は、金津村小合村・新関村の合併によって二倍になりましたので、人口密度は一平方キロ当たり九五九人から七二七人と減っております。しかも、一世帯当たりの人口は五・四人から五・二人と〇・二人の減少をみせ、世帯当たりの畳数は二十四畳から二十八畳と増加しています。

地区別の人口・世帯と密度の表も掲げてみましたが、密度が、旧新津地区で、相当高率になっているのは市街地のある関係でやむを得ないとしまして、旧村部では大体似かよった数字になっています。

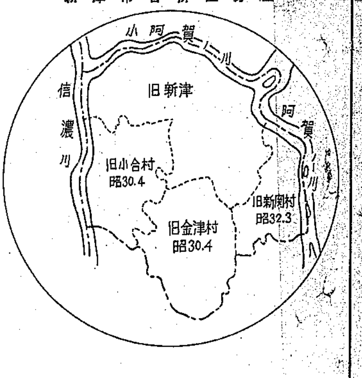
人口・世帯の延び

		25.10.1国調	35.10.1国調
人口	男	18,327人	26,945人
	女	19,043人	29,164人
	計	37,370人	56,109人
世帯数		6,889世帯	10,860世帯
1世帯当たり人口		5.4人	5.2人
1世帯当たり畳数		24畳	28畳
面積		38.95km²	77.16km²
人口密度（1km²当たり）		959人	727人

地区別人口・世帯と密度

	新津	金津	小合	新関	計
面積	km² 38.95	km² 17.60	km² 13.30	km² 7.31	km² 77.16
人口	人 40,720	人 6.604	人 5,750	人 3,035	人 56,109
1km²当	人 1,045	人 385	人 432	人 415	人 727
1世帯当	人 4.9	人 5.4	人 6.4	人 6.2	人 5.2
世帯	世帯 8,252	世帯 1,217	世帯 899	世帯 492	世帯 10,860
1km²当	世帯 212	世帯 71	世帯 68	世帯 67	世帯 141

新津市合併区分図



八億から三十五億に
市民総所得のびる

市民所得を調査することは、非常にむづかしい問題であって、しかも十年前の所得を調査することとは不可能な問題です。そこで、ここでは、市民税の課税のために調査した数字を用いてみました。

これによりますと、市民総所得は、十年間に八億四千万円から三十五億六千万円と実に、四・二三八倍にふえております。

しかし、世帯当たりの平均所得金額は、十二万二千円から三十二万八千円にふえただけで、この増加割合は、二・六八倍となっています。

これは、世帯の数が、合併などによって急激に増加しましたが、この増加した世帯のうちの、多くが農家であった関係だと思われますが、このことは、農家の収入が、他の産業などとくらべて低く、且つ、そのふえ方がすくないことを示しているものと思われます。

市民所得はどれだけ延びたか（市民税賦課基礎額による）

	昭和26年度	昭和35年度
総所得金額	億　万 840,302,500円	（4.238倍） 億　万 3,560,815,300円
納税義務者数	9,190人	16,819人
納税義務者1人当たり	91,436円	211,714円
1世帯当たり	121,977円	（2.688倍） 327,884円

窪田市長

市政の基礎成る
市制十周年特集によせて

新津市長　窪田繁雄

本市が、昭和二十六年一月一日を期して、県下第七番目の都市として市制を施行いたしましてから、ここに満十年の歳月を迎え、いよいよ発展の道をたどっておりますことは市民のみなさんとともに、よろこびに堪えません。

この十年間、わが新津市は、面積において約二倍、人口において一・五倍に膨張し、市の財政規模は、昭和二十六年度の決算では、一般会計・特別会計を合せまして、一億八千三百余万円でありましたものが、昭和三十五年度の現計予算でみますと、七億一千五百余万円と、実に四倍近くにふえておりまして、これによっても、市政の向上発展のあとをうかがい知る事ができるのであります

もちろん、これには、この間昭和三十年四月に金津村と小合村を合併し、昭和三十二年三月に、新関村の大部分を合併した、必然的原因もあるのでありますが、何れにしましても、大同団結した市民のみなさんが、挙げて市政にご協力を賜わりました結果にほかならぬものでありまして、衷心より感謝申し上げる次第であります。

私が就任いたしました昭和二十八年から、市政の振展状況を、常に市民のみなさんにご報告申し上げる趣旨で、市広報の発刊を計画し、現在までに八十五号を数えるにいたっておりますが、この度市制施行十年を機会に、これらを総括し、市制施行以来の市政の模様をご報告申し上げるため、市制施行十周年特集を、お配り申し上げることといたしました。

もっとも、十年間の経過、事業、経費ならびにこれらの効果を、一括してご報告申し上げることは云うに易く、行うに難いことでありまして、できあがりましたこの特集号は決して満足すべきものではなく、みなさんから寄せられましたご協力の結晶の一部分にしか過ぎないものであります。

しかし、十年前に生れた子供が、今では、小学校の三年生ないし四年生になっておりますように市勢も大きく向上しておりますことは、ご諒解願えるものと存じます。

ここに、市政の基礎づくりでありました十年間をかえりみ、今後とも市政の為に、一層のご協力を賜わりますようお願い申上げる次第であります

記念式典
26日一小で

市制十周年を記念する祝賀式は関係者及び来賓約六百名の参集を得て、三月二十六日午前十時第一小学校で行われました。

なお、当日市政功労者として、初代市長布沢皆七氏はじめ八名の功労者に感謝状が贈られました。

10年間のできごと

昭和26年
- 1月　市制施行（人口三万七千三百七十人）
- 3　第四中学校新築工事完成
- 4　市議会改選
- 4　第一幼稚園開園
- 4　第二幼稚園 〃
- 4　第一保育所事業開始
- 6　第二中学校新築工事完成
- 7　市農業委員会改選
- 7　第三中学校新築工事完成
- 7　第四幼稚園開園
- 9　第五中学校整地工事完成
- 11　上水道満願寺浄水送水作業開始

昭和27年
- 2　田家地区配水管工事竣功（第一期工事）
- 3　第一小学校改築（第二期工事）完成
- 3　第二中学校屋体建築完成
- 5　第五幼稚園開園
- 6　新津市誌発行
- 10　教育委員選挙
- 10　衆議院議員総選挙
- 11　第一中学校便所移築完成

昭和28年
- 1　満願寺東金沢地区配水管工事竣功
- 3　第五中学校建築第一期工事完成
- 3　第一小学校改築第三期工事完成
- 4　第五中学校開設
- 4　衆議院議員総選挙
- 4　参議院議員通常選挙
- 4　中央保育園事業開始
- 5　第二保育所事業開始
- 6　市長選挙・市議補欠選挙
- 8　独立公民館新設
- 9　広報にいつ第一号発刊
- 12　沢田譲平氏収入役就任
- 12　阿賀小学校々舎補強工事完成

昭和29年
- 3　伊藤定平氏・長谷川多喜男氏助役就任
- 3　第一小学校改築第四期工事完成
- 3　結小学校 〃 第一期工事完成
- 3　第三中学校屋体新築完成
- 3　滝谷地区配水管工事竣功
- 5　市町村合併調査特別委員会設置
- 5　仏舎利奉安
- 6　第五中学校建築第二期工事完成
- 7　自治体警察廃止
- 7　市農業委員会改選
- 9　東保育所事業開始
- 11　磐越西線全通四十周年記念式典
- 12　金津村合併申入れ

昭和30年
- 1　小合村合併申入れ
- 2　衆議院議員総選挙
- 2　満日小学校々舎増築完成
- 3　市営火葬場完成
- 3　第一小学校改築第五期工事完成